

2018年7月6日

送り状発行システム「Ship&co」 ペガサスの起用開始

eコマース(EC)事業者向けの送り状とインボイスの自動発行システム「Ship&co(シップ&コー)」を提供するベルトラン(本社=京都市中京区、ベルトラン・トマ代表)は、同システムでペガサスグローバルエクスプレスの起用を開始した。ペガサスの送り状のウェブ発行システム「ペガサスシップ」とシステム連携した。

ベルトランの「Ship&co」は、楽天やアマゾンなど複数のECモールのオーダーを一元管理し、オーダー情報をもとに提携する複数の物流会社の運賃・納期などを表示、送り状やインボイスを発行するシステム。利用者にとっては、オーダー内容が自動で取り込まれ、表示される運送会社を比較検討でき、その場で必要な運送書類を印刷できる。「これまでCSVファイルの利用などで1件あたり3~5分を要していた発送業務が、ワンクリックのため、約10秒まで短縮した」(同社)。国内配送、越境ECの国際輸送ともに利用できる。

今回、ペガサスの「ペガサスシップ」とシステム連携したことで、Ship&coで同社の送り状の発行が可能となった。貨物のサイズや重量を入力すれば、送料の見積もりから発送方法の選定、ペガサス専用送り状の発行までワンクリックで行うことができる。

ベルトランは、「和」のデザインをほどこした弁当箱を京都から世界に輸出するのがメインの事業で、海外約100カ国に発送している。「業務効率化のためにShip&coの自社開発に乗り出した。出荷業務を短縮できる便利なシステムが完成したので、2年前にサービスとして発売を始めた。これまでEC事業者など600社に販売実績がある」(同)という。同システムではペガサスのほか、佐川急便、ヤマト運輸、日本郵便、FedEx、DHL、UPSが利用できる。